



そねっ子

2024.9.25

9月号



曾根小HP

暑さに負けず 2学期スタート！

長い夏休みが終わり、「そねっ子」たちの活気に満ちた元気な姿が学校に戻ってきました。

2学期始まり早々、台風10号の影響で臨時休校もありましたが、子どもたちは今、運動会に向けて頑張っています。他にも、学習発表会や修学旅行、校外学習など、学校行事も豊富に計画されている学期です。子どもたち一人一人にとって、有意義で思い出深い学期となるよう努めてまいります。

今週になって、やっと秋の気配が感じられるようになりましたが、これまで異常なほどに暑い日が続き、“熱中症”対策など、子どもたちの健康・安全を第一に考慮した教育活動が不可欠であることは言うまでもありません。運動場には日よけ用テント・シャワーミストを設置。運動会練習、その他学習活動中には、休憩や水分補給などの時間を必ず確保。健康状態の確認も随時行うようにしたり、「暑さ指数」の計測及び対応を適宜行うようにしたりしています。ご家庭・地域でも、子どもたちの健康管理に、ご理解ご協力をお願いいたします。



2024.8.29 2年生教室

2学期 始業式

始業式も、熱さ対策のため、校長室からリモート(chromebook)で各教室と繋いで実施しました。

校長の話では、「実りの秋」「充実した2学期」にしてほしいと願い、今年の夏を歓喜の色に染めたパリ・オリンピック金メダリスト“岡 慎之助”選手(曾根小学校卒業生)の活躍を取り上げて、自分らしい「めあて(夢)」をもって頑張ることの大切さ、最後まで決してあきらめない心についての思いを伝えました。

「エンジョイ・スクールライフ」

・・・まずは、学校生活のいろいろなことを毎日楽しんでやろう。

「自分たちで考える学校生活」

・・・楽しい学校“楽校”を、自分たちで考えて創っていこう。
そう子どもたちに、メッセージとともにエールを贈りました。



9/10 人権参観日(PTA 教育講演会)



PTA教育講演会を兼ねた今年度の人権参観日は、講師にコミュニケーションの専門家“稲田 尚久”先生をお招きして、第1部は体育館で保護者を対象に、第2部は各教室をオンラインで繋いで「親子人権教室」という構成で実施されました。保護者の皆様には多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

「自分も相手も大切にするコミュニケーション術」と題して開催されたご講演でしたが、元中学校教師の稲田先生ご自身の経験を取り入れたユニークで分かりやすいお話に、オンラインを感じさせないほど、児童も保護者も教職員も引き込まれていました。

「聴く」「共感」することの大切さを改めて感じ、その真の意味(相手の気持ちを受け止めて理解し、ありのままを認める)を再考させられる内容でした。また、短所や欠点ばかりに注目したり否定したりするのではなく、「リフレーミング」で捉え方を変換することが重要ことも学びました。

夏休みをふいかえて

始業式の後、各教室をまわると、活気ある声と笑顔とともに、子どもたちから提出された課題やたくさんの作品、力作の数々・・・どの子も楽しく有意義な夏休みを過ごせたことがよく伝わってきました。

夏休みには、10日間の図書館開館日がありました。本の返却・貸出だけでなく、「夏休み宿題なんでも相談室」「きらりん☆さんのお話会」「中学生によるお話会」「教頭先生のおもしろ理科実験!」「スライムづくり」「ビー玉ボードゲームづくり」「薬剤師は街の科学者!!アロマ石けんづくり」と、地域の方や興除中学生、学校薬剤師さん、先生方にも協力を得ながら楽しいイベントが行われ、たくさん子どもたちが参加しました。

生活の様子や様々な影響で、子どもたちの読書離れの傾向が懸念されている昨今ですが、もっともっと本に親しんでもらい、知識、考える力、生活そのものを豊かにしてほしいという思いから、本校でも学校司書を中心に図書館教育を推進しています。読書の秋・・・ご家庭でも、ぜひ読書に親しむ時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。



夏季職員研修 (ICT)



用務技士共同作業

また、子どもたちに負けじと教職員も、教材の準備や研究、研修・会議など、時間がたっぷりある夏休みだからこそその仕事をしています。日頃の清掃だけでは十分に綺麗にすることができないトイレ掃除や、特別教室や教材室の整備・清掃などの職員作業も行います。

8月初旬には、近隣学校の用務技士（本校では高山先生）の方々が集まり、共同作業で、教室棟（北棟）と給食棟に繋がる渡り廊下の補修を行っていただきました。「絶えず研究と修養に努めなければならない」（教育公務員特例法）子どもたちのより良い成長と学びのために、我々教職員一同、これからも邁進してまいります。

学区では、8月3日（土）「ふれあい祭り」が今年も盛大に開催されました。たくさんの子どもたちが校庭を訪れ、ひと夏の思い出をつくることができました。地域の皆様、PTAの皆様、本当にご苦勞様でした。

8日（木）には、興除地区青少年育成協議会主催の「曾根学区地域教育懇談会」がコミュニティハウスで開かれました。子どもたちの健全育成をめざして、地域・家庭・学校の連携・協力を深める会となりました。

また24日（土）には、早朝にもかかわらず、たくさんの保護者の方々と子どもたちが集まり、PTA作業が行われました。校庭の草取りや運動会用テント設営等、子どもたちのために学校環境を整えてくださった皆様、ありがとうございました。また、企画・運営にご尽力くださったPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。

4年生『環境ごみスクール』



体験学習の効果に迫れるよう、今回のような出前講座やゲストティーチャーを招聘しての学習など、様々な工夫をして学習を進めています。

見かけることはあっても、ごみ収集の様子やパッカー車の動きなどを目の前でじっくりと見るなどない子どもたちは、とても楽しく学んでいたようです。

9月18日（水）4年生は、総合学習で岡山市環境事業課の方々にご来校いただき、出前授業「環境ごみスクール」という学習をしました。

貸切バスの料金高騰を受け、小規模校の本校では校外学習でバスを利用することをどうしても苦慮するようになってしまいましたが、それでも、学習のねらいや体験

興除中学生によるお話会



薬剤師：加地先生のアロマ石けんづくり

地域教育懇談会



PTA奉仕作業

